

新鮮な体験！ 貴重な経験！ 進学先発見！

オープンスクール

八月四日と五日に、本校でオープンスクールが行われました。県下の中学校から六八六名の中学生が参加。賑わいを見せました。説明を六八六名の中学生が生徒や訪れた中学生、保護者にインタビューしました。



▲学校見学の始まりだ！

- ①何をやったか
- ②中学生の反応
- ③苦労したこと

①何をやったか
②中学生の反応
③苦労したこと

体素素でアイス作り
②リラックスタイム
③一日目に機器が壊れて焦った。

トを分かりやすく見やすく作成したこと
D3 平野倫太郎さん
①作品の体験、実習室の見学、科の説明

②UFOキャッチャーが大人気。ピュアな中学生のハートをしつかりキャッチ。興味津々だった。中学生が緊張している様子だった。質問に対する返答に戸惑ってしまった。

③松本良樹さん
①学科紹介のプレゼンテーション、プログラミング実習。
②自分が変更したプログラムがちゃんと動いた時に喜んでいたり、実習内容の説明のときに驚いたりしていた。
③皆との関係が取れていたのでそんなに苦労はしなかった。

多少のトラブルはあったようですが、どの学科も自分の魅力を伝えることができています。中学生や保護者の方に話を聞きました。

・中学生の感想
▼工業のことをよく知れた／J科の見学が楽しかった／PCで難しそうなお話を聞いていた／見たことのない道具があつて凄いと感心した／溶接で文字を切り取るのが面白かった

・保護者の声
▼いろいろ説明してくれて分かりやすかった。ほかの科も見学したかった／迷子にならないように配慮された案内があった／受付の人達が困っていた時に助けてくれた。今年も、各々の丁寧な説明、豊富な内容でしっかり中学生たちの興味を惹きつけました。来年どうなる後輩たちが入学してくるのでしょうか。とても楽しみです。

部活編 てふ互生!!! パート② ～ストラップと後輩～

私のストラップ トマトちゃん

これ、かわいい！ 着して！

あっ……

誰がだじゃ

ポチ!!

※一年生に優しくしましょう

- ①旋盤、CAD製図、エンジン分解組立、溶接、ペダルカーの展示。
- ②驚いていた。
- ③専門用語をいかに分かりやすく説明するかを考えた。
- ④P3(中野祐太さん)
- ⑤パワポポイントを使った説明、ロボット・NC工作機械の披露。
- ⑥ロボットやNC工作機械など珍しいものに対する反応が良く、気持ちよくなった。
- ⑦人前に出た時に失敗しない為の発表の練習
- ⑧E3(若松泰雅さん)
- ⑨電気科の特徴と進路。
- ⑩微妙。
- ⑪特になし。
- ⑫C3(山崎彪雅さん)
- ⑬動画での学科説明、ワークス・ナイロンの製造、銅を金に変える実験、液

▼懸命に説明を聞く中学生

①中学生の案内と展示品の説明。
②興味津々だった。
③スライドやパンフレットの説明。

④自分が変更したプログラムがちゃんと動いた時に喜んでいたり、実習内容の説明のときに驚いたりしていた。
⑤皆との関係が取れていたのでそんなに苦労はしなかった。

多少のトラブルはあったようですが、どの学科も自分の魅力を伝えることができています。中学生や保護者の方に話を聞きました。

生徒と保護者による 懇談会

七月二十一日に本校にて「育友会と生徒の懇談会」が催されました。会には運動部から三名、生徒会から三名、新聞部から三名が参加し、スマ

「部として全国に行く」を目標に掲げてロボットを製作してきた今年、後二週間もすれば本番。それぞれの班のリーダー、C2八木君とD2橋口君に意気込みを聞きました。

去年何もできなかったので、今年は班長としてみんなを鼓舞して大会に臨みたい。(八木)

「部として全国に行く」を目標に掲げてロボットを製作してきた今年、後二週間もすれば本番。それぞれの班のリーダー、C2八木君とD2橋口君に意気込みを聞きました。

去年何もできなかったので、今年は班長としてみんなを鼓舞して大会に臨みたい。(八木)

「部として全国に行く」を目標に掲げてロボットを製作してきた今年、後二週間もすれば本番。それぞれの班のリーダー、C2八木君とD2橋口君に意気込みを聞きました。

去年何もできなかったので、今年は班長としてみんなを鼓舞して大会に臨みたい。(八木)

今年、練習中!

音楽を通して繋がる 吹奏楽コンクール

七月二十六日から二十七日の二日にかけて佐世保で行われた長崎県吹奏楽コンクール。今年も吹奏楽部は、今年も吹奏楽コンクールで三年生は引退するとのこと。会場は各校の生徒や保護者で埋まっていた。吹奏楽部は、静かに緊張感もある雰囲気。長工吹奏楽部は楽器を始め、日頃の練習の成果を

七月二十六日から二十七日の二日にかけて佐世保で行われた長崎県吹奏楽コンクール。今年も吹奏楽部は、今年も吹奏楽コンクールで三年生は引退するとのこと。会場は各校の生徒や保護者で埋まっていた。吹奏楽部は、静かに緊張感もある雰囲気。長工吹奏楽部は楽器を始め、日頃の練習の成果を

七月二十六日から二十七日の二日にかけて佐世保で行われた長崎県吹奏楽コンクール。今年も吹奏楽部は、今年も吹奏楽コンクールで三年生は引退するとのこと。会場は各校の生徒や保護者で埋まっていた。吹奏楽部は、静かに緊張感もある雰囲気。長工吹奏楽部は楽器を始め、日頃の練習の成果を

今年、練習中!

ロボコン道

「部として全国に行く」を目標に掲げてロボットを製作してきた今年、後二週間もすれば本番。それぞれの班のリーダー、C2八木君とD2橋口君に意気込みを聞きました。

去年何もできなかったので、今年は班長としてみんなを鼓舞して大会に臨みたい。(八木)

「部として全国に行く」を目標に掲げてロボットを製作してきた今年、後二週間もすれば本番。それぞれの班のリーダー、C2八木君とD2橋口君に意気込みを聞きました。

去年何もできなかったので、今年は班長としてみんなを鼓舞して大会に臨みたい。(八木)

「部として全国に行く」を目標に掲げてロボットを製作してきた今年、後二週間もすれば本番。それぞれの班のリーダー、C2八木君とD2橋口君に意気込みを聞きました。

去年何もできなかったので、今年は班長としてみんなを鼓舞して大会に臨みたい。(八木)

今年、練習中!

七月二十一日に本校にて「育友会と生徒の懇談会」が催されました。会には運動部から三名、生徒会から三名、新聞部から三名が参加し、スマ

「部として全国に行く」を目標に掲げてロボットを製作してきた今年、後二週間もすれば本番。それぞれの班のリーダー、C2八木君とD2橋口君に意気込みを聞きました。

去年何もできなかったので、今年は班長としてみんなを鼓舞して大会に臨みたい。(八木)

「部として全国に行く」を目標に掲げてロボットを製作してきた今年、後二週間もすれば本番。それぞれの班のリーダー、C2八木君とD2橋口君に意気込みを聞きました。

去年何もできなかったので、今年は班長としてみんなを鼓舞して大会に臨みたい。(八木)

「部として全国に行く」を目標に掲げてロボットを製作してきた今年、後二週間もすれば本番。それぞれの班のリーダー、C2八木君とD2橋口君に意気込みを聞きました。

去年何もできなかったので、今年は班長としてみんなを鼓舞して大会に臨みたい。(八木)

今年、練習中!

七月二十一日に本校にて「育友会と生徒の懇談会」が催されました。会には運動部から三名、生徒会から三名、新聞部から三名が参加し、スマ

「部として全国に行く」を目標に掲げてロボットを製作してきた今年、後二週間もすれば本番。それぞれの班のリーダー、C2八木君とD2橋口君に意気込みを聞きました。

去年何もできなかったので、今年は班長としてみんなを鼓舞して大会に臨みたい。(八木)

「部として全国に行く」を目標に掲げてロボットを製作してきた今年、後二週間もすれば本番。それぞれの班のリーダー、C2八木君とD2橋口君に意気込みを聞きました。

去年何もできなかったので、今年は班長としてみんなを鼓舞して大会に臨みたい。(八木)

「部として全国に行く」を目標に掲げてロボットを製作してきた今年、後二週間もすれば本番。それぞれの班のリーダー、C2八木君とD2橋口君に意気込みを聞きました。

去年何もできなかったので、今年は班長としてみんなを鼓舞して大会に臨みたい。(八木)

今年、練習中!

一年生な日々

きーみーがーいたなーのなはーとあ、歌いゆれ。どうも一年生な日々です。長かった夏休みもついに終わってしまいました。

私はというと、育友会と生徒の懇談会に参加したり、課題に追われたり、吹奏楽コンクールの取材に行ったり、課題に追われたり、オープンスクールの手伝いをしたり、課題に追われたり、と多忙をきわめておりました。

「半分課題だ」と思ったみ、もう一度読み直して、みてください。そのもう半分は部活です。夏休みにも関わらず、運動部のようにスケジュールを組んでいなくてはならない。新聞部はブラックアークと言われる由縁です。二学期といえれば、皆さんは何を想像しますか。一番長い学期「だ」とか「行事がたかさんある」とか「一番長いからそなたさ」など、私が想像するのは「一番長いからそなたさ」(役員・白井あゆみさん/吉富美穂さん)

会とはとも和やかで話しやすく、親目線で見ると、自分の現状を知れたことが、自分の現状を話したり、自分でためになり、思わぬ普段言えない本音がポロポロと。たびたび笑いがかかる楽しい懇談会でした。

今年、練習中!

きーみーがーいたなーのなはーとあ、歌いゆれ。どうも一年生な日々です。長かった夏休みもついに終わってしまいました。

私はというと、育友会と生徒の懇談会に参加したり、課題に追われたり、吹奏楽コンクールの取材に行ったり、課題に追われたり、オープンスクールの手伝いをしたり、課題に追われたり、と多忙をきわめておりました。

「半分課題だ」と思ったみ、もう一度読み直して、みてください。そのもう半分は部活です。夏休みにも関わらず、運動部のようにスケジュールを組んでいなくてはならない。新聞部はブラックアークと言われる由縁です。二学期といえれば、皆さんは何を想像しますか。一番長い学期「だ」とか「行事がたかさんある」とか「一番長いからそなたさ」など、私が想像するのは「一番長いからそなたさ」(役員・白井あゆみさん/吉富美穂さん)

会とはとも和やかで話しやすく、親目線で見ると、自分の現状を知れたことが、自分の現状を話したり、自分でためになり、思わぬ普段言えない本音がポロポロと。たびたび笑いがかかる楽しい懇談会でした。

今年、練習中!

今年、練習中!